

広報



あびこ

4月1日



令和2年(2020年) No.1498

〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地

我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室

☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-1520

主な内容

令和2年度施政方針	2面
令和2年度予算	3面
市制施行50周年 協賛事業	4面
我孫子を知る1年 年間事業	4面
防犯カメラの設置費用の一部を補助	6面
公民館学級 受講生を募集	7面
新型コロナウイルスに対する市の対応	10面

誰もが安全に安心して住みやすいまちへ

着実に進める令和2年度



昨年1年間、市では738人の子どもが生まれ、亡くなった方は1264人と、自然減の幅は500人を超えています。一方で、住宅開発の影響もあり、転入者や5歳以下の子どもがいる世帯は増えています。しかし、この5年間で総人口は約1000人減少し、少子高齢化と人口減少は確実に進んでいます。

将来にわたり誰もが安心して住みやすいまちづくりを進めるためには、人口減少に歯止めをかけることが重要です。

そのために、若い世代が子育てしやすい環境づくりをはじめとする定住化策や少子化対策のほか、水害対策や消防施設の整備、我孫子駅構内へのエレベーター整備など、安全・安心な暮らしを支える事業に取り組んでいきます。

今年度は、市制施行50周年を迎えます。また、オリンピック聖火リレーとパラリンピック採火式が本市で行われます。これを通して、ふるさと我孫子への誇りや、愛着を持ち続けられる気持ちを、まちの将来を担う子どもたちをはじめ、市民の皆様の心に残していきたいと考えています。

市長 星野 順一郎

令和2年度施政方針 主な取り組み

市制施行50周年記念事業、オリンピック・パラリンピック事業

市制施行50周年記念事業では記念式典や山下清展など、さまざまな事業を実施します。また、オリンピック・パラリンピック事業ではオリンピック聖火リレーや競技観戦、パラリンピック採火式など、心に残る機会を積極的に作ります。

○市制施行50周年記念事業 729万円

・記念式典、あびこ市民の歌音源制作、手賀沼のうなぎさんモニュメントの制作など

○我孫子駅発車メロディーに「あびこ市民の歌」を導入 127万円

○山下清展の開催 782万9000円

○鳥のオリンピック展の開催 120万8000円

○東京オリンピック・パラリンピック・聖火リレー推進事業 681万4000円

・市内小・中学生のオリンピック・パラリンピック競技観戦、オリンピック聖火リレー通過記念銘板の設置、パラリンピック採火式、市独自のイベント開催など



▲市制45周年記念式典の様子



◀山下清「花火」(ペン画)



▲聖火リレーの到着地点「手賀沼公園」

【新型コロナウイルス感染症関連情報を市ホームページで随時更新中】

新型コロナウイルス感染症に係る市の対応、公共施設の臨時休館、中止・延期イベント一覧などの情報を掲載しています。